



2月17日開催 東地申第33号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【上野運転区】団体交渉を行う！ その1

【相互運用】

1. 担当業務間の相互運用に関して上野運転区における計画を示すこと。

【回答】:社員の運用については、就業規則の則り取り扱うこととなる。

◆回答もされているが、上野運転区での相互運用に関する計画はないのか明らかにすること。

組合

◆現在示せるものはない。これまで就業規則でも相互運用については記載されている。また必要な教育と社員周知についても行っていく。

会社

【行路】

1. 2021年3月ダイヤ改正における相互運用について、上野運転区に対する考え方を明らかにすること。

【回答】:社員の運用については、就業規則の則り取り扱うこととなる。

◆上野運転区は運転職場として独立しているその中での相互運用の考え方を明らかにすること。

◆2018年12月に基地再編成についての社員説明が行われたが上野運転区における基地再編成施策はどのようになっているのか？

◆スケジュールについて明らかにすること。

組合

◆相互運用に関しては運輸区職場での運用を想定している。

◆基地再編成については上野運転区・田端運転所・上野車掌区を統合し上野運輸区(仮称)を計画している。

◆現在の情勢もある。成案になり次第、説明をしていく考えである。

会社

2. 平日・休日 85 行路の出勤時刻の差を小さくすること。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

◆85行路の平日と休日の出勤時間6時間の差がありすぎる。勘違いによる出勤遅延が発生する。検討をすること。

◆そもそも会社提案時に検討するべき課題である。

組合

◆現在、区所との調整を行っているところである。

◆行路については支社の考えや区所の考えがある。現在も調整を行いながら行路作成をしていく。

会社



ホームページ



Twitter

2月17日開催 東地申第33号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ

【上野運転区】団体交渉を行う！ その2

3.乗務距離が平日400km以上減少している理由を示すこと。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

- ◆減少した理由を明らかにすること。
- ◆宇都宮線や高崎線を担当する他の区所も減少しているのか明らかにすること。
- ◆今後の基地再編成施策を検討しているものではないのか？

組合

会社

- ◆宇都宮線・高崎線において1900キロ弱運転本数を削減した。お客様のご利用状況を勘案し上野始発の列車や行き先の変更を行った。
- ◆他区所も削減されている。
- ◆行路移管という考えではない。

4.平日・休日 57 行路の睡眠を目的とした乗務の中断を拡大すること。

【回答】:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- ◆拡大できない理由を明らかにすること。
- ◆明け部分の1128Mの後に品川入区の列車設定はないのか。
- ◆緑出区の検討はできないのか。

組合

会社

- ◆常磐線での終電繰り上げの影響は出ている。行き先の変更などもあり現在の行路設定となっている。
- ◆他の列車設定はない。品川入区は上野運転区で担当を考えている。
- ◆構内での緑出区をできる設定がない。

5. 平日10行路の睡眠を目的とした乗務の中断を拡大すること。

【回答】:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- ◆拡大できない理由を明らかにすること。
- ◆緑出区の検討はできないのか。
- ◆小山車両センターの老朽化を改善すること。トイレの悪臭や水道水のサビのにおいなどあまりにもひどすぎる。

組合

会社

- ◆検討はしている。小山車両センターでの最後の出区を設定した。
- ◆構内運転士の数に限りがある。
- ◆これまでも改善してきたが、指摘された点については関係支社に伝えていく。



2月17日開催 東地申第33号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【上野運転区】団体交渉を行う！ その3

6. 平日11行路の食事を目的とした乗務の中断を拡大すること。

【回答】:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

◆食事時間について支社が検討している時間帯を明らかにすること。

◆東京駅での食事時間はお客さまの対応や食事ができる箇所など限られているため、検討すること。

組合

会社

◆一般線区であるので時間の規定はないが夕食については17:22~18:07分(東京)を想定している。また朝は7:40~8:23で検討している。

◆東京駅での食事時間に関する問題は認識している。支社としても食事時間の拡大はできるだけ検討しているところである。

支社としても食事時間の拡大については検討していくことを確認！

7. 常磐線上り、馬橋~松戸駅間第一閉そく信号機の現示アップのタイミングが遅いため、検証交渉以降の状況を明らかにすること。

【回答】:引き続き状況を把握していくとともに、関係個所と調整していく。

◆検証交渉でも議論をしてきた。その後どのようになっているのか明らかにすること。

◆現在の状況はどうなっているのか。

組合

会社

◆状況は把握している。進捗はわかり次第職場に周知していく。

◆現在は調査を含めて検討している。

会社として状況を把握すること、進捗状況については分かり次第、職場に周知することを確認！

鉄道の安全性・専門性を守るため
働きがいの向上のため
職場から運動を推し進めよう！